

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	札幌ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人 滋慶学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門	美容師科	夜・通信	720 時間	160 時間	
	トータルビューティ科	夜・通信	840 時間	160 時間	
	ヘアメイク科	夜・通信	240 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	札幌ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人 滋慶学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社役員	令和3年6月1日 ～ 令和6年5月31日	地元(江戸川区)の名士として学校と地域の連携を図る。
非常勤	株式会社役員	令和3年6月1日 ～ 令和6年5月31日	地元(北海道)の名士として学校と地域の連携を図る。
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	札幌ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人 滋慶学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画は、養成目的・到達目標を鑑み毎年見直しを図っている。</p> <p>見直しにあたっての基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会ニーズの変化 ・教育課程編成委員会の実施(業界からの意見集約) <p>学生への告知方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧の配布 ・WEBでの公表 	
授業計画書の公表方法	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>●評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 及び 臨時試験 ・平素の学習状況 ・出席状況 <p>の3要素で評価する。評価はA～Fで行い、D以上を合格とする。 単位履修の認定については『卒業進級判定会議』を実施し、判定する。</p> <p>●定期試験の方法</p> <p>筆記・実技・レポートのいずれかで行う。</p> <p>実習は総合的に評価を行う。 試験の欠席者には追試験を、不合格者には再試験を1度ずつ行う。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>●評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 及び 臨時試験 ・平素の学習状況 ・出席状況 <p>の3要素で評価する。評価はA～Fで行い、D以上を合格とする。</p> <p>評価分布の判断は『GPA』制度を活用し、実施する。</p> <table border="0"> <tr> <td>〈点数〉</td> <td>〈評価〉</td> <td>〈GPA〉</td> </tr> <tr> <td>100～90点</td> <td>: A評価</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>89～80点</td> <td>: B評価</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>79～70点</td> <td>: C評価</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>69～60点</td> <td>: D評価</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>59点以下</td> <td>: F評価</td> <td>0.0</td> </tr> </table> <p>※出席率が8割に満たない場合はE評価(特別補講を実施)</p> <p>GPA=(当該科目の単位数×各授業で得たGPの合計) / (当該楽器に評価を受けた各授業科目の単位数の合計)</p>		〈点数〉	〈評価〉	〈GPA〉	100～90点	: A評価	4.0	89～80点	: B評価	3.0	79～70点	: C評価	2.0	69～60点	: D評価	1.0	59点以下	: F評価	0.0
〈点数〉	〈評価〉	〈GPA〉																	
100～90点	: A評価	4.0																	
89～80点	: B評価	3.0																	
79～70点	: C評価	2.0																	
69～60点	: D評価	1.0																	
59点以下	: F評価	0.0																	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/																		
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学年毎に修了すべき教科科目の授業に8割以上出席しており、試験に合格しているものは科目終了の認定を受け、卒業進級判定会議にてその成果終了認定すべきものと認められた者を卒業認定する。</p>																			
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/																		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	札幌ベルエポック美容専門学校
設置者名	学校法人 滋慶学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/
収支計算書又は損益計算書	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/
財産目録	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/
事業報告書	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/
監事による監査報告（書）	https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報 (1/3)

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	美容師科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2070 単位時間／69 単位	570 単位 時間/19 単位	120 単位 時間/4 単 位	1380 単位 時間/46 単位	0 単位 時間/ 単位	0 単位 時間/ 単位
			2070 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人		169 人	0 人	4 人	20 人	24 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業計画は、養成目的と到達目標を鑑み毎年見直しを図っている。見直しにあたっての基準として年 2 回開催される教育課程編成委員会の意見や社会のニーズの変化を参考にしている。学生には授業計画を学生便覧にまとめて公表し学校ホームページにも公表している。
成績評価の基準・方法
(概要) 評価は定期試験及び臨時試験(論文・レポートを含む)、平素の学習状況、出席状況の 3 要素で評価する。評価は A~F で行い、D 以上を合格とする <ul style="list-style-type: none"> 定期試験の方法は、筆記・実技・レポートのいずれかで行う。 実習は総合的に評価する。 試験の欠席者には追試験を、不合格者には再試験をそれぞれ 1 度ずつ行う
卒業・進級の認定基準
(概要) 修了すべき教科科目の授業に 8 割以上出席しており、試験に合格しているものは科目修了の認定を受け、卒業進級判定会議にてその成果修了認定すべきものと認められた者を卒業認定する。
学修支援等
(概要) 担任などの教職員が教育・就職・学費・学校生活のあらゆる面において支援を実施している。定期的な個別面談を実施し、学修状況や要支援事項の確認を行い、必要に応じて保護者とも連携している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
68 人 (100%)	1 人 (1.5%)	57 人 (83.8%)	10 人 (14.7%)
(主な就職、業界等)			
美容業界 (美容師、まつ毛エクステンションサロン等)			
(就職指導内容)			
担任とキャリアセンターによるサポートを実施している。授業の中で業界の動向や求められる力などをキャリアセンタースタッフが業界から収集した情報をフィードバックし、就職にむけたモチベーションを高める。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) 美容師国家試験 64名受験 56名合格 合格率 87.5%
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
145人	14人	9.7%
(中途退学の主な理由) 心身の疾患、進路変更、学外生活の事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制にて少人数クラスの運営。スクールカウンセラーによる心理的サポートと、補習の実施や学費支援制度サポート。		

①学科等の情報 (2/3)

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	トータルビューティ科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1710 単位時間／114 単 位	150 単位 時間/10 単位	570 単位 時間/単 位	1050 単位 時間/単 位	0 単位時 間/単位	0 単位時 間/単位
			1800 単位時間／120 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		110 人	1 人	3 人	16 人	9 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業計画は、養成目的と到達目標を鑑み毎年見直しを図っている。見直しにあたっての基準として年 2 回開催される教育課程編成委員会の意見や社会のニーズの変化を参考にしている。学生には授業計画を学生便覧にまとめて公表し学校ホームページにも公表している。
成績評価の基準・方法
(概要) 評価は定期試験及び臨時試験(論文・レポートを含む)、平素の学習状況、出席状況の 3 要素で評価する。評価は A~F で行い、D 以上を合格とする <ul style="list-style-type: none"> 定期試験の方法は、筆記・実技・レポートのいずれかで行う。 実習は総合的に評価する。 試験の欠席者には追試験を、不合格者には再試験をそれぞれ 1 度ずつ行う
卒業・進級の認定基準
(概要) 修了すべき教科科目の授業に 8 割以上出席しており、試験に合格しているものは科目修了の認定を受け、卒業進級判定会議にてその成果修了認定すべきものと認められた者を卒業認定する。
学修支援等
(概要) 担任などの教職員が教育・就職・学費・学校生活のあらゆる面において支援を実施している。定期的な個別面談を実施し、学修状況や要支援事項の確認を行い、必要に応じて保護者とも連携している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
48 人 (100%)	0 人 (0.0%)	44 人 (91.7%)	4 人 (8.3%)
(主な就職、業界等)			
美容、ファッション業界 (美容部員、エステ、ネイル、ファッション等)			
(就職指導内容)			
担任とキャリアセンターによるサポートを実施している。授業の中で業界の動向や求められる力などをキャリアセンタースタッフが業界から収集した情報をフィードバックし、就職にむけたモチベーションを高める。			

(主な学修成果(資格・検定等)) JNEC ネイリスト検定、サービス接遇検定、
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
97 人	15 人	15.5%
(中途退学の主な理由) 心身の疾患、進路変更、学外生活の事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制にて少人数クラスの運営。スクールカウンセラーによる心理的サポートと、補習の実施や学費支援制度サポート。		

①学科等の情報 (3/3)

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	ヘアメイク科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1710 単位時間／114 単 位	30 単位時 間/2 単位	1680 単位 時間/112 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			1710 単位時間／114 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		116 人	0 人	4 人	6 人	10 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業計画は、養成目的と到達目標を鑑み毎年見直しを図っている。見直しにあたっての基準として年 2 回開催される教育課程編成委員会の意見や社会のニーズの変化を参考にしている。学生には授業計画を学生便覧にまとめて公表し学校ホームページにも公表している。
成績評価の基準・方法
(概要) 評価は定期試験及び臨時試験(論文・レポートを含む)、平素の学習状況、出席状況の 3 要素で評価する。評価は A~F で行い、D 以上を合格とする <ul style="list-style-type: none"> 定期試験の方法は、筆記・実技・レポートのいずれかで行う。 実習は総合的に評価する。 試験の欠席者には追試験を、不合格者には再試験をそれぞれ 1 度ずつ行う
卒業・進級の認定基準
(概要) 修了すべき教科科目の授業に 8 割以上出席しており、試験に合格しているものは科目修了の認定を受け、卒業進級判定会議にてその成果修了認定すべきものと認められた者を卒業認定する。
学修支援等
(概要) 担任などの教職員が教育・就職・学費・学校生活のあらゆる面において支援を実施している。定期的な個別面談を実施し、学修状況や要支援事項の確認を行い、必要に応じて保護者とも連携している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
49 人 (100%)	1 人 (2.0%)	38 人 (77.6%)	10 人 (20.4%)
(主な就職、業界等)			
美容業界 (ヘアメイク、美容師、ブライダルヘアメイク、写真館等)			
(就職指導内容)			
担任とキャリアセンターによるサポートを実施している。授業の中で業界の動向や求められる力などをキャリアセンタースタッフが業界から収集した情報をフィードバックし、就職にむけたモチベーションを高める。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) 美容師国家試験 (通信課程併修者のみ) 38 名受験 32 名合格 (84.2%)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
106 人	15 人	14.2%
(中途退学の主な理由) 心身の疾患、進路変更、学外生活の事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制にて少人数クラスの運営。スクールカウンセラーによる心理的サポートと、補習の実施や学費支援制度サポート。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	総合演習費 (初年度)	備考(任意記載事項)
美容師科	50,000 円	750,000 円	250,000 円	学籍管理料 100,000 円
トータルビューティ科	50,000 円	750,000 円	250,000 円	学籍管理料 100,000 円
ヘアメイク科	50,000 円	750,000 円	250,000 円	学籍管理料 100,000 円
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 自己点検・自己評価に基づき、年1回学校関係者評価委員会を実施する。本委員会は学校の理念を踏まえたうえで、教育機関としての学校の在り方を客観的に評価し助言を行うことで、適切な教育提供に結びつくようにする。 この助言を受け、学校はPDCAサイクルに基づき、分析・検証を行い、学校運営の改善に取り組むことを基本方針とする。 委員は業界団体・企業・卒業生・高等学校・近隣代表とする。 評価結果は毎年実施から1か月以内にHPに公開し、学校改善に役立てる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
バリエ札幌店 店長	2023年4月1日～ 2024年3月31日	卒業生代表
北海道芸術高等学校 札幌サテライトキャンパス	2023年4月1日～ 2025年3月31日	高校代表
札幌市中央区町内会 連合会 第四町内会	2023年4月1日～ 2025年3月31日	地域代表
エイベックス・エンターテインメント株式会社	2023年3月31日～ 2025年3月31日	業界代表
札幌美容協同組合 副理事長	2023年4月1日～ 2025年3月31日	業界団体代表
B-side 代表取締役	2023年4月1日～ 2025年3月31日	業界代表
トータルビューティ科 保護者	2023年4月1日～ 2025年3月31日	保護者代表
株式会社 クリエイティブオフィス キュー	2023年4月1日～ 2025年3月31日	業界代表
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.sapporo.belle.ac.jp/info/>